

施策名：グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成

事業名	担当課・室名	ページ
グローバル人材育成推進事業	高校教育課	1 / 1

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

(評価実施年度：平成30年度)

別紙2-4

事業名	グローバル人材育成推進事業		事業期間	平成28年度～平成32年度		政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造
	A			事業実施課(室)名	高校教育課	施策区分	グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成
総合評価	継続・見直し		評価者	高校教育課長 檜崎 信浩			

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	グローバル化の進展に伴い、世界に通用する「グローバル人材」の育成が求められているが、県内の児童生徒は、海外への挑戦意欲のほか、留学や海外への進学実績が低い状況にある。また、小・中・高等学校での国際交流活動の頻度や継続性等にも課題があり、日本人とは異なる価値観を持った者と交流する機会の充実が求められている。	事業の目的	「大分県グローバル人材育成推進プラン」に基づき、世界に挑戦し、多様な価値観を持った者と協働する基盤を育成するため、世界にも挑戦できる人材を育成するリーダー育成のためのプログラムや海外留学、理数系の人材育成につながる活動等の機会を学校の枠を越えて提供する。
-------	---	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①海外留学・国際交流支援 高校生への海外留学支援金の支給や中学・高校留学フェアの開催、留学ガイドブックの作成	①	5,945	総コスト	22,276	23,947	24,674
②グローバルリーダー育成塾 年間4回の講座を実施し、グローバルリーダーとして必要な資質・能力を育成	②	5,692	事業費	14,276	15,947	16,674
③海外高校等交流支援	③	2,506	(うち一般財源)	8,189	10,042	9,990
We b会議システムの利用による学校間交流の促進	④	1,569	人件費	8,000	8,000	8,000
④小中学校イングリッシュ・キャンプ 夏季休業中における小学生1泊2日、中学生2泊3日の英語使用の国際交流キャンプを実施	計	15,712	職員数(人)	0.80	0.80	0.80

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(32年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(32年度)	評価割合	評価
a	中学・高校留学フェアの平均参加人数(人)	目標値	120	125	130	130	38%	We b会議実施校数(校)	目標値		5	8	10	16%	a
		実績値	125	118					実績値		6				
		達成率	104.2%	94.4%					達成率		120.0%				
	グローバルリーダー育成塾参加生徒の満足度(各回平均)(%)	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	36%	小中学校イングリッシュキャンプの参加人数(人)	目標値	160	160	200	200	10%	
		実績値	97.9	99.2					実績値	155	142				
		達成率	108.8%	110.2%					達成率	96.9%	88.8%				

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(32年度)	評価	事業の成果
a	グローバル人材として活躍するための素地を備えた生徒の割合(%)	目標値	42.0	44.0	46.0	50.0	a	長期留学(支援金支給対象)応募者が平成28年度の4名から平成29年度は8名に増加するなど、高校生の海外への挑戦意欲が向上している。また、英検取得率が上昇(中学3級以上 平成28年度：36.1%→平成29年度：43.1%、高校準2級以上 平成28年度：42.8%→平成29年度：43.7%)するなど、生徒の英語力が向上している。 ※グローバル人材として活躍するための素地を備えた生徒とは、「挑戦意欲と責任感・使命感」「多様性を受け入れ協働する力」「大分県や日本への深い理解」「知識・教養に基づき論理的に考え伝える力」「英語力(語学力)」の5つの力の「総合力」を備えた生徒のことをいう。
		実績値	48.8	48.1				
		達成率	116.2%	109.3%				

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> 各学校における継続的な国際交流活動の実施 小学校英語教育の早期化への対応 	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> 高校生の海外留学を引き続き支援 We b会議システム等の導入により学校間での継続的な交流を支援 グローバルリーダー育成塾の各講座内容を充実 より多くの児童生徒が参加可能となるイングリッシュ・デイ・キャンプを実施 				